

本競技会は、一般財団法人 日本モーターサイクリススポーツ協会 (MF J) 公認のもとに国際モーターサイクリズム連盟 (F I M) の国際スポーツ憲章、F I M競技規則に基いたMF J国内競技規則ならびに、それに準拠した本競技会特別規則に従い開催される。

1. 競技会主催者及び開催日程・開催場所

- モトクロスカレンダー及び (一社) 日本二輪車普及安全協会中部ブロックのホームページに示す。
<http://www.jmpsa.or.jp/block/chubu/>

2. 競技会運営・実行組織

- 公式通知又は公式プログラムに示される。

3. 競技会タイムスケジュール (概要)

原則として以下を基準タイムとするが、その詳細は各大会主催者より発表され、公式通知にて明示される。エントリー台数及び天候により内容が変更される場合がある。

- 7:00 選手受付・車検
- 8:00 公式練習
- 10:00 レース開始

4. 競技種目ならびに競技内容

- ジュニア: 85cc (ジュニアライセンス所持者) (10分+1周) *2ヒート制
- 国内B級: NBオープン (10分+1周) *2ヒート制
- 国内A級: NAオープン (15分+1周) *2ヒート制
- 国際B級: IBオープン (20分+1周) *2ヒート制

- (1) 2017MF J国内競技規則に則り、競技が開催される。
- (2) 天候またはその他の事情により開催内容が変更される場合がある。

5. 参加定員

- (1) 参加定員は定めない。
- (2) 出走台数2台以上の場合は成立とする。

6. 参加資格

- (1) 当該年度の有効な、出場クラスに該当するMF Jモトクロスライセンスを所持していなければならない。ピットクルー登録する場合は当該年度の有効なピットクルーライセンス所持者でなければならない。

- 2017年度ライセンスは2017年4月1日~2018年3月31日まで有効です。
- 2017年3月31日までの大会に出場される方は、2016年度ライセンスが必要です。

- (2) 承認50ccクラスは、小学校3年生以下(2008年4月2日以降に生まれた方)のPCまたはMXジュニアライセンス所持者に限る。
- (3) 承認65ccクラスは、中学生以下でPCライセンス、ジュニアライセンスまたはエンジョイライセンスを所持する者に限る。
- (4) 承認85ccクラスは、エンジョイ、PC、ジュニア、国内B級、国内A級、国際B級(レディースのみ)のいずれかのライセンスを所持する者に限る。

7. 出場車両

- レース出場車両は、2017年MF J国内競技規則に則り、MF J公認車両であること。
2017国内競技規則書付則17モトクロス基本仕様ならびに「付則18国内モトクロスの仕様」、「付則18-1国際B級の仕様」(国際B級のみ)、「付則18-2 50ccクラスの仕様について」(ファイトクラスのみ)を遵守しなければならない。

8. 参加申込み

- (1) 出場申込み先、申込み期間はモトクロスカレンダーに示す。
- (2) エントリー料(消費税込)

★中部選手権・公認競技会等すべての大会	
ジュニアクラス	8,000円(2ヒート制)
国内A級・国内B級	12,000円(2ヒート制)
国際B級	10,000円(2ヒート制)

◎承認クラス(開催された場合、適用されます。)	
50cc	6,000円(2ヒート制)
※50ccの詳細は、2017年MFJ国内競技規則書のP277を参照して下さい。	
65cc	6,000円(2ヒート制)
85cc(レディース含)	8,000円(2ヒート制)

★注意事項★

中部選手権で、ジュニアクラスと承認65ccに出場した場合のエントリー料金は、中部選手権出場料+承認競技会出場料となります。
(例) 中部選手権ジュニアクラスと承認65cc出場する場合は、8,000円+6,000円=14,000円です。

(3)エントリー方法

- ① 所定の参加申込書に必要事項をすべて記入のうえ、上記エントリー料を添えて現金書留で、主催者宛に申込みこと。但し、「三重いなべモータースポーツクラブ」の大会に限り、Web申請をすることができます。
- ② 電話又は、FAXによる申込みおよび締め切り日以降の申込み、エントリー料不足の申込みは一切認めない。
- ③ エントリー締め切り後、参加を希望する者は、エントリー料金以外に5,000円の追加違反金を支払うことで、受理を許可するが、受理されても選手名簿等には記載されない。※車両ゼッケンも各自で対処する。
大会前日・当日のエントリーはできない。

(4)参加受理と拒否

- ① 必要事項がすべて記入された申込書および必要金額が、大会事務局に受理された後に参加受理書が発送される。Web申請の場合はメールで連絡します。
- ② 一旦受理された出場料は、大会中止以外一切返還しない。
- ③ 大会中止の場合、参加者が支払った出場料は全額返金されるが、他の一切の損害賠償を主催者に請求することはできない。
- ④ 主催者は参加者に対して、その理由を明らかにすることなく申込みを拒否、または無効とする権限を有する。

9. トランスポンダー

MYLAPS(トランスポンダー)をお持ちの場合は、出場申込書にMYLAPSナンバーをご記入下さい。
未所有の方はMYLAPSレンタル代【1,500円(消費税込)】が1大会ごとに必要となります。
トランスポンダーに関しては各主催者にお問い合わせください。

10. ゼッケンナンバーおよびレースナンバープレート

- (1) ライダーは、主催者によって割当てられたゼッケンナンバーを車両検査までにゼッケンプレートに記入しなければならない。
- (2) ライダーは主催者によって配布された胸ゼッケンを必ず装着しなければならない。
- (3) ① 中部トクロス選手権のゼッケンを1年間固定にする。
② 中部トクロス選手権(承認競技会含む)での承認50cc、65cc、85cc(レディース含)、J、国内B、国内A、国際Bは、ゼッケンナンバー制で行われる。
● 2017年も全戦で希望ゼッケンの受付をしますが下記事項を遵守して下さい。
■ エントリー用紙に希望ゼッケン(第3希望まで)を記入の上、エントリー期間内にエントリーと同時に申込み下さい。
希望ゼッケンの手数料は無料です。
■ 希望ゼッケンナンバーは先着順としますが、重複した場合は、前年の中部トクロス選手権でのポイント上位者を優先とします。但し、昇格者と現行クラスのゼッケンが重複した場合は現行クラスの方を優先とします。
■ 希望できるゼッケンナンバーは、No.1~No.99までです。3桁ゼッケンは希望できません。
■ 希望ゼッケンナンバーを申請しない場合は、主催者によって先着順でゼッケンを指定します。
③ 国際B級ゼッケンのみ、MFJ本部が指定した全日本年間指定ゼッケンを優先します。
※MFJ本部に年間希望ゼッケン(買取)申請した国際B級ライダーは、中部でも同ゼッケンナンバーを使用できます。
※国際B級ゼッケンのみ、MFJ本部が指定した全日本年間指定ゼッケンナンバー以降から希望できます。
■ 電話によるゼッケン受付はできません。
※希望ゼッケンについての問い合わせは各主催者へお願いします。
レースナンバープレートは、2017MFJ国内競技規則に合致していなければならない。
- (4) レースナンバープレートの状態は、車両検査時に車検員によって点検され、不適当とされた場合は修正が要求される。
- (5) 雨天時は、主催者より指示される。

11. 出場受付

- (1) 出場受付は、定められた時間内に必ずライダー本人が出向き、当該年度・当該クラス有効なMF Jライセンス、参加受理書を提示し出場資格の確認を受けなければならない。
- (2) 上記MF Jライセンスを提示できないものは、原則として出場を認めない。

12. 車両検査

- (1) 車両検査は、公式通知に示されたタイムスケジュールに従って、パドック内の車両検査区域において行われる。
- (2) 車両検査のための車両は、ライダー本人または、当該ライダーのメカニックが持参し、必ずタイムスケジュールに示された時間内に検査を受けなければならない。規定時間以外の車両検査は、大会審査委員会が不可効力な事情によるものとして、特別に認めた場合以外は行わない。
- (3) 車両検査において規則または安全上出場が不相当と判定された車両は、公式予選を含む一切の走行を拒否される。
- (4) 主催者は、大会期間中必要に応じて随時、車両の検査を行うことができる。
- (5) 車両検査においては、参加車両の他にライダーの装備についても検査される。(ヘルメット)
- (6) 音量測定は、原則として「2017 国内競技規則書 262 項 5 音量規制」に基づき、2mMAX 方式で測定され、112dB/A 以下とする。
- (7) 暫定結果発表後の車両保管は 20 分間とする。これに伴い、暫定結果に対する抗議受付時間も 20 分間とする。

13. ライダーの変更

- ライダーの変更は認められない。

14. ピットクルー

PC ライセンスにおいては、当該年度有効なライセンスホルダーにライダーとともに登録されている保護者をピットクルーとして登録できるが、J・NB・NA・IB・IAは別途ピットクルーライセンスが必要である。

なお、ピットクルーは1ライダーにつき最大で2名までとし、エントリー締切り後の追加はできない。

15. 車両の変更

- (1) 車両変更の申請は、同部門、同クラスの車両に限られ、5,000 円の車両変更手数料を添付して、事務局に申請すること。
- (2) 公式予選終了後の車両変更は、いかなる理由があっても認められない。

16. 得点

- 各クラスは各ヒートごとに順位に応じた得点が加算され、合計得点が多い者を優先にシリーズランキングを決定する。
- 得点は 2016 年MF J 国内競技規則「付則 1 MFJ ライセンス昇格・降格に関する規則」[4](#)自動昇格に必要な得点(ポイント) [4](#)のポイントスケール」に基づき、完走者に与えられる。ランキングの順位決定基準は、[14](#)「全日本選手権ランキング決定基準」と同等の解釈とする。
- 承認 65cc クラスの得点は、2017 年国内競技規則書 54 項「[3](#)モトクロス県大会」を適用する。
- 承認 50cc クラスの得点は、2017 年国内競技規則書 54 項「[3](#)モトクロス県大会」を適用する。
- 承認 50cc クラスは 5 分+1 周×2 ヒートで行われ、各ヒートごとの順位による得点を加算し、シリーズランキングを決定する。

17. 賞

- (1) 各選手権の正賞 1 位～6 位まで。各クラスの総合ポイントで授与する。但し出走台数により制限する。
- (2) 中部選手権全戦の各クラスは、各ヒートそれぞれの合計得点により 1 位～6 位、承認 65cc クラスは 3 位までの選手に、MF J 中部ランキング表彰式において賞が授与される。[\[12/17 \(日\)名古屋市・サンプラザシーズンズ\]](#)
- (3) 承認 50cc クラスは、中部選手権併催大会のシリーズポイントを合算してシリーズチャンピオンを決定する。
チャンピオンは、A クラス(国内メーカー)と B クラス(外国メーカー)各 1 名とし、チャンピオンは MFJ 本部の主催する「2017 全日本選手権ランキング認定表彰式」への出席の権利が与えられる。

18. ライダースミーティング

- 参加者は必ずライダーズミーティングに出席しなければならない。

19. ライダー、メカニックと遵守事項

参加者、ライダーおよびメカニックは、大会期間中を通じて次の事項を守らなければならない。

- (1) 2017MF J 国内競技規則、本特別規則ならびに競技運営上の規定(公式通知等)および競技役員の指示に従うものとする。

- (2) カニツクの違反行為等は、当該ライダーが責任を負うものであり、罰則が科せられる。
- (3) モトクロス場付近では、車の走行に十分注意し住民感情を損なうような行為は絶対に行ってはならない。

20. 損傷の責任

- (1) 競技開催期間中に起こった損傷は、自ら責任を負うものとする。
- (2) 競技役員等主催者側は、いかなる場合も一切の損害賠償を負うことはない。
- (3) 競技に関連して起こった事故により負傷し、スポーツ安全保険を申請する場合、必ずその場で主催者に申し出、救護室にて治療を受けること。

21. 個人情報の管理

競技会参加申込み用紙（エントリー用紙）にて取得したMF J会員の個人情報（生年月日・住所・連絡先・血液型等）を適切に保管し、また必要がなくなった時点で適切な方法で廃棄します。なお、エントリー用紙にて取得した個人情報は、公式プログラム、競技結果表、アハウス、競技会開催告知 DM 等、競技会運営に必要な業務、並びに競技結果の公表、ポイント管理等付帯・関連する業務を遂行する為に必要な範囲で利用させていただきます。また、業務遂行のために業務委託先等に提供を行うことがあります。

また、撮影された写真及び映像について、（一社）日本二輪車普及安全協会中部ブロックHP・機関紙等のメディア媒体に使用される場合があります。

■個人情報保護方針はMF J のウェブサイト^{ホームページ}に掲載しております。 <http://www.mfj.or.jp>

22. 本規則の施行

本規則は2017年1月1日より有効とする。

なお、本規則に示されていない事項は、MF J 国内競技規則による。

その他

- 開会式に出席しないライダーは、ペナルティを科せられる場合もある。
- ライダーズブリーフィングは全クラス全ライダー必ず出席すること。また承認クラス50cc、65ccの参加者は、必ずライダーと保護者同伴で出席すること。
- 会場内における安全確保とモラル向上のため、スクーターをはじめエンジン付きの乗り物での移動を禁止とする。
- ゴミ・部品等については、各自で責任を持って処理すること。
- レディース・KIDSの選抜対象レースについては承認大会の成績により選出する。
- ジュニアクラスの選抜対象レースについては中部選手権の成績により選出する。
- 2017 中部選手権シリーズでのボーナスポイント対象大会における、ボーナスポイントは5点加算とする。
(対象大会：第9戦 10/15 会場 オフロードランド美杉)
- レースライダー・特別規則書・ポイントランキング等は（一社）日本二輪車普及安全協会中部ブロックのホームページ^{ホームページ}に随時掲載します。※
(一社) 日本二輪車普及安全協会中部ブロックURL <http://www.jmpsa.or.jp/block/chubu/>

2017 中部モトクロス昇格人数

クラス区分	昇格人数	
J ⇒ NB	6人	申請昇格
NB ⇒ NA	6人	自動昇格
NA ⇒ IB	6人	自動昇格

自動昇格は公認競技会(平成29年10月31日まで)において下記の人数でポイント上位の成績を得た者(複数の地方にまたがるポイントの合計はしない)。ただし同点者のある場合は、この人数を超えることが出来る。

地方選手権国際B級クラス (IB OPEN) チャンピオン1名で、かつ2017年度全日本選手権シリーズ IB OPENクラスでポイントを獲得した者は、国際A級クラスに申請で昇格する権利が与えられる。

詳しい詳細については、2017 国内競技規則書を参照して下さい。